

- 問1 794年に遷都が行われ、それから約1000年にわたって日本の政治・文化の中心となった都の名称と、その遷都を断行した天皇の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
1. 難波京 — 孝徳天皇                      2. 平城京 — 聖武天皇                      3. 藤原京 — 持統天皇                      4. 平安京 — 桓武天皇
- 
- 問2 平安時代中期の地方統治において、国司が農民から税を徴収し、朝廷へ納める仕組みにおける「国司の利益」について正しく述べているものはどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)
1. 農民が国司へ納める税はすべて国司の私有財産となり、朝廷へは土地の面積に応じた一定の地代のみを納める仕組みであった。                      2. 朝廷に納めるべき一定の税を差し引いた、納めた残りの分を、国司自身の利益とすることが認められている。                      3. 国司は徴税権を持つ代わりに、朝廷に対して自らの私有地をすべて献上しなければならないという決まりがあった。                      4. 国司には朝廷から一定の給与が支払われるのみであり、徴収した税から私的な利益を得ることは固く禁じられていた。
- 
- 問3 奈良時代に編纂された『万葉集』と、平安時代中期に編纂された『古今和歌集』における和歌の題材を比較すると、万葉集では中国文化の影響から「梅」を詠んだ歌が多かったのに対し、古今和歌集では「桜」を詠んだ歌が急増するという変化が見られます。このように、日本の自然や情緒を重んじるようになった文化の時期に成立した作品として、正しいものはどれですか。 (2023年 島根県公立入試 類似)
1. 平家物語                      2. 解体新書                      3. 東大寺正倉院の宝物                      4. 源氏物語
- 
- 問4 平安時代中期、藤原道長が娘の彰子に仕えさせた女性の一人で、当時の宮廷社会の様子や貴族の恋愛を主題とした、世界最古とも言われる長編の物語文学を執筆した人物として正しいものを選びなさい。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)
1. 紫式部                      2. 清少納言                      3. 和泉式部                      4. 小野小町
- 
- 問5 平清盛は、武士として初めて政治の実権を握る際、藤原氏が用いた「摂関政治」の仕組みを模倣しました。平清盛が自身の権力基盤を固めるために行った具体的な行動として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
1. 自らが上皇となり、摂政や関白を介さずに直接政治を行う「院政」を開始した。                      2. 武力によって京都の朝廷を完全に解体し、鎌倉に独自の政治拠点（幕府）を開いた。                      3. 娘の徳子を高倉天皇の后とし、その間に生まれた安徳天皇を即位させて外戚となった。                      4. 遣唐使の派遣を継続し、唐の進んだ政治制度を取り入れることで中央集権化を進めた。
- 
- 問6 平安時代末期に、武士として初めて太政大臣となり政治の実権を握った人物は誰ですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 平清盛                      2. 足利尊氏                      3. 藤原道長                      4. 源頼朝
- 
- 問7 福島県会津地方の歴史に関する記述の中で、地元の僧・徳一（とくいつ）が教義をめぐる激しい論争を行ったとされる、天台宗の開祖は誰ですか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 最澄                      2. 日蓮                      3. 空海                      4. 道元
- 
- 問8 平安時代中期に栄えた「国風文化」の説明として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. ヨーロッパとの貿易を通じて、キリスト教や油絵などの西洋技術を取り入れた文化                      2. 中国文化の影響を受けつつも、日本人の生活や感情に合わせて発展した文化                      3. 武士の精神と禅宗の影響が結びつき、質素で深みのある美しさを表現した文化                      4. 聖武天皇の時代を中心に、仏教の影響を強く受けて唐の文化を取り入れた文化
- 
- 問9 平安時代後期に行われた「院政」の説明として、その背景や目的を含めた内容で最も適切なものはどれですか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. 有力な農民が開墾した土地を私有地として認め、それらを天皇が直接管理することで税収を増やそうとした。                      2. 遣唐使を再開することで大陸の進んだ制度を取り入れ、天皇中心の律令国家を再建しようとした。                      3. 武士の台頭を防ぐために、天皇が自ら軍事権を握り、地方の武士団を直接統制しようとした。                      4. 藤原氏による摂関政治を抑え、皇室の力を強化するために、天皇が位を譲った後も上皇として実権を握った。
- 
- 問10 平安時代の政治の変遷について述べた次の文のうち、白河天皇が行った政治体制の仕組みとして正しいものはどれですか。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
1. 唐の律令を模範とした法を整備し、全国に国司を派遣して土地と民を直接支配した。                      2. 源頼朝が征夷大將軍に任命され、守護や地頭を各地に配置して軍事や警察の権限を握った。                      3. 藤原氏が娘を天皇のきさきに送り込み、その子供が天皇になると摂政や関白として政治を行った。                      4. 天皇が位を退いて上皇となった後も、特定の役職に縛られずに政治の主導権を握った。
- 
- 問11 奥州藤原氏によって建立された中尊寺金色堂は、建物の内外に金箔が施された豪華な建築として知られています。この建築物が建立された背景にある、阿弥陀如来を信じて死後に極楽浄土へ往生することを願う仏教の考え方を何と呼びますか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
1. 密教                      2. 禅宗                      3. 日蓮宗                      4. 浄土教（浄土信仰）
- 
- 問12 桓武天皇が794年に、都をそれまでの平城京から平安京へと移した主な理由として、当時の政治的背景を正しく説明しているものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 奈良の大きな寺院などの仏教勢力が政治に介入するのを防ぎ、天皇中心の政治を立て直すため                      2. 平城京が相次ぐ洪水や地震によって壊滅的な被害を受け、都としての機能を失ったため                      3. 全国で流行した疫病を鎮めるために、大仏を建立するための新しい土地が必要だったため                      4. 唐の長安を模した都を初めて建設することで、日本の国威を海外に示すため
- 
- 問13 11世紀後半に白河上皇が「院政」を開始した背景や目的を説明したものとして、最も適切なものを選択してください。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
1. 藤原氏などの摂関家が代々実権を握る政治を抑え、天皇家の主導権を取り戻すため。                      2. 平城京から平安京への遷都をスムーズに進めるために、仏教勢力の政治介入を排除するため。                      3. 平清盛ら武士の勢力を抑えるために、東北地方の蝦夷と手を結んで軍事力を強化するため。                      4. 足利義満が行った日明貿易に対抗し、天皇自身が中国（宋）との直接貿易を行う権限を得るため。
- 
- 問14 藤原道長が詠んだ「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも無しと思えば」という和歌について、道長がこの歌の中で自分の権力の状態を例えた言葉として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 春の訪れ                      2. 沈まぬ太陽                      3. 穏やかな波                      4. 満月